

石川県中小企業家同友会

doyu
ishikawa

8

2023.Aug.

令和5年8月

No.518

www.ishikawa.doyu.jp

熱い経営者と共に学ぶ



CLOSE UP!

高田舗装株式会社

人や地域に喜ばれる会社へ

「日本でいちばん大切にしたい会社」審査委員会特別賞

「同友会型企业づくり」オリエンテーション

経営指針で地図とコンパスが手に入る

▼詳しくはこちらから



写真：高田 勝敏 会員 高田舗装(株) 代表取締役

同友会3つの目的

よい会社をめざす よい経営者になろう よい経営環境をめざす

CLOSE UP!

同友会型 ✨
企業づくり実践

【※同友会型企业づくり】(21世紀型中小企業づくり)

1. 自社の存在意義を改めて問い直すとともに、社会的使命感に燃えて事業活動を行い、国民と地域社会からの信頼や期待に高い水準でこたえられる企業。
2. 社員の創意や自主性が十分に発揮できる社風と理念が確立され、労使が共に育ちあい、高まりあいの意欲に燃え、活力に満ちた豊かな人間集団としての企業。



高田舗装株式会社
代表取締役 高田 勝敏 会員

人や地域に喜ばれる会社へ

第13回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞 受賞

■下請け脱却から「よい会社」を追求

高田会員は、1997年に2代目社長に就任しました。当時は大手建設会社の下請けを担っており、バブル崩壊、リーマンショックで多くの元請が倒産し、2003年から2011年まで赤字が続きました。社員の生活を守るため、個人の預金を増資して賞与を給付したこともありました。

その大変な苦勞から下請けからの脱却を目指します。まずは、顧客から支持される「よい会社」になる必要性を感じ、様々な経営の勉強会へ参加しました。その中で2010年に同友会と出会い、経営指針作成や社員共育、共同

求人など現在も活発に活動しています。

年間100冊以上の本を読み自社で活かせる形を模索する中、「日本でいちばん大切にしたい会社」という本に出会いました。自社に関わる人の幸福を追求し実現することが「よい会社」だと知り、著者が代表の「人を大切にする経営学会」に登録しました。そこから、本に掲載された企業に訪問し、会社で考え方や生き方の勉強会をしていることに驚きました。あちこちの訪問先で学んだ、勉強会、読書会、社内外の整理整頓・清掃、輪読、経営理念の唱和、教育勸語の唱和など会社へ持ち帰り実践しました。

書籍紹介

同友会の書籍をご紹介します。

お求めは事務局まで

『企業変革支援プログラム ver.2』

発行：中小企業家同友会全国協議会 2,200円

2022年10月、改訂版が発行されました！

【改訂ポイント】①経営指針の実践を支援するものを明確に位置付け。②従来のステップ1と2を統合し、1つの体系に。③企業変革のために必要と思われる取り組みの具体例を列挙し、経営計画を実際に立案する際に役立つ内容へ。社員と一緒に取り組む場合にも配慮。④新カテゴリー「企業の社会的責任」を追加、各カテゴリーの詳細にも今日的視点で修正と補強を加える。

定期的なセルフアセスメントを通し、継続的な変革に取り組みましょう。





朝礼時の輪読



現場作業



定年退職者送別会



受賞の盾

※「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞：人を大切にする経営学会等が主催（経済産業省、厚生労働省、中小機構など後援）で行われる顕彰制度

■続けることでよい習慣・よい風土づくりへ

勉強会は始めはスムーズにはいかず、輪読や読書感想文の提出も反発が強く苦労しました。しかし「皆でよい会社しよう」と根気強く話し、諦めずに信じて続けると、少しずつですが、よい習慣になり、よい風土になってきました。よい会社の訪問も10年続けており全体の気持ちを維持しています。

継続して会社全体で学び、顧客から支持されるために見出した「よい会社」は、社員がイキイキと働き、身近な人や地域に喜ばれる会社でした。

商圏を5km内とし、競争が少ない小規模の元請現場に力を入れるようにしました。近いからこそ、持ち場の進捗に合わせて現場同士が助け合い、進行がスムーズになり利益が安定しました。また、顧客との距離感が近くなり、要望にも柔軟に対応でき紹介も増えました。いまでは大手の下請けを辞め、エンドユーザーを含めた顧客が大幅に増えました。

■「日本でいちばん大切にしたい会社」に挑戦

目指した「よい会社」を客観的に見るため、昨年の第13回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞の顕彰に応募しました。これまで一次審査に7回通過しましたが、指摘された70項目ほどの改善を試み、さらに高みを目指した結果、審査委員会特別賞の受賞となりました。

諦めずに真面目に努力すれば、いつか必ず小さな会社でも自立でき、社会に役立てる「よい会社」になれると信じ、尽きない挑戦を続けると力強く決意を語ってくれました。

（取材：橋本 雅生 広報委員）

Corporate Data

高田舗装株式会社

所在地／石川県金沢市東力4丁目83番1
 設立／1982年 資本金／2,300万円 社員数／18名
 事業内容／舗装工事（アスファルト舗装・駐車場舗装等）



すべての企業は、潜在能力を眠らせている。

サクセスブレインのミッションは、企業を黒字化し、永続する企業にすること。そのミッションを達成するために、企業が潜在的に持っている100の力を、最大限に引き出したい。そのためのマネジメントを組織をあげて支援します。

株式会社サクセスブレイン
 税理士法人サクセスブレイン

〒920-0364
 金沢市松島2丁目191COMビル3F
 TEL:076(269)8653 FAX:076(269)8654
 URL: www.success.co.jp

■能登支部

能登食祭市場 6月15日(木)

地域と共に歩む企業づくり

報告者: 舘 喜洋 会員
農事組合法人北辰農産 代表理事

白山市鶴来で農業法人をしている舘会員。自社事業である農業を通して、同地域の活性化に繋げていく活動を地域・行政・学校と共に連携して行っています。農作物を生産するだけでなく、販売も自社で行い、県・白山市・地域の商店とも連携した商品づくりをしています。

子供たちの農業体験や、給食での地産地消、帰宅時の児

童を店舗で預かるなど地域の未来を豊かにする活動や、災害時の食料供給・炊飯器具の貸し出し、消防団・公民館との連携など地域のBCPにつながる「自社が地域にできる活動」も行っています。

食料自給率上昇などの課題に取り組みながら、「地域づくり=未来づくり」を進めています。

(寄稿: 上野 真人 能登支部長)



■南加賀支部

旅亭懐石のとや 6月23日(金)

観光の視点で地域をよくする

報告者: 桂木 実 会員
(株)のとや 代表取締役社長

「地域と共に発展する企業とはどのようなものなのか？」をテーマに行いました。

桂木会員は、粟津温泉で自分が頑張っていることを目標に、チャレンジャー、ノッチ、フオロワーを要した取り組みで15年で実質一番になりましたが、気づくと自社だけになっていました。まちに活気がなくなり一番

にも意味がなく、もっとまちをよくすることに取り組んでいけばよかったですと振り返ります。創業700年、これからも愛され続けていくには、自社だけではなく地域も共に発展していかないと未来はない、地方創生=観光と考えて、観光の視点で地域をよくすることに関わってきたいとのことでした。

グループ討論では、自社の発展と地域との関わり方、共に発展するにはどうしたらよいかをそれぞれの立場から考え、できることを深掘りしました。今までと違う視点のテーマで、活発な例会となりました。(寄稿: 今村 彰英 広報委員)



■金沢駅西支部

金沢未来のまち創造館 6月26日(月)

多様性に対応できる企業づくり

講師: 松中 権 氏
一般社団法人金沢レインボープライド 共同代表

多様な現代社会において、様々な働き方が急速に企業にも求められています。今回は「変化が速いこの時代に対応できる企業を目指す」支部方針の下、LGBTQ+にフォーカスし、多様性に対応できる企業づくりについて学び合いました。

報告者の松中氏は、自身の生い立ちや、差別や偏見の中で育ってきたことを赤裸々に話されました。また自身が性的マ



イノリティの当事者であることをカミングアウトするまでに至った経緯、これから自分に与えられた使命や今後のビジョンなど、50名を超える参加者を前に報告しました。

北陸は他地域よりもLGBTQ+への理解度、寛容度が突出して低いとされています。まずは我々経営者が現状を認知することからスタートし、どんな小さなことからでも、できることから始めようと誓った例会でした。(寄稿: 野崎 英則 広報委員)

明日へつなぐ。

中村FPコンサル

【本社】白山市湊町3-38
TEL.076-278-4847 FAX.076-278-4948
【金沢店】金沢市泉野町2-1-42-2

S N I P

076-262-3377
金沢市もりの里

「同友会型企业づくり」4委員会(経営労働・社員共育・共同求人・障害者問題)合同オリエンテーション **経営指針で地図とコンパスが手に入る**

近江町交流プラザ 6月16日(金)

オリエンテーションは、経営課題解決に向けた4委員会合同の活動発信の機会として開催しました。

社員共育委員会は社員と幹部の育成を目的とした共育塾を10月から開催、竹森委員長は「前年に受講した企業の実践報告が一番伝わりやすく、他社の社員との交流により自社との比較ができることでお互いに気づきと学びを得られる」と話しました。

経営労働委員会は自己革新と実践主義を基本精神とした経営指針成文化講座を案内、桐澤委員長は「社員の成長が会社の成長にもつながる、航海に例えると船長が経営者であり目的が決まれば地図とコンパスが自ずと手に入る、共に航海する社員は最も信頼すべきパートナーだ」と呼び掛けた。

共同求人委員会の萩野委員長は、不離一帯シートの年表に照らし合わせることで求人者の必要性を痛感、自社の年間休日の見直しから福利厚生者の必要性を学んだこと。さらに会員が共同で活動を行うことでお互いの労働環境を整備し、それが雇用を通じた企業変革につながることを自身の経験をもとに確信したことを報告しました。



障害者問題委員会では、雇用実践企業での勉強会を年10回計画、藤井委員長はまずは障害を知ることから始まり訪問企業での具体事例を学ぶことで、経営者が全ての人に平等に接することの大切さを語りました。

参加者は28名で、その内それぞれの委員会に新たに参画を検討している人は9名でした。各委員会に分かれてのグループ討論の発表では、経営指針成文化講座に受講を決意したという発表が多数ありました。

(寄稿：藤井 敬士 広報委員)

正副代表理事 行政・マスコミへ表敬訪問 **活動方針や中小企業の現状を伝える**

正副代表理事は、定時総会後の執行部挨拶として、行政、マスコミ、金融機関、学校に順次表敬訪問を行っています。これまでに、北國新聞、北陸中日新聞、石川県、金沢市を訪問しました。

橋本代表理事は「本年度のスローガンに『変革への挑戦』を掲げ、時代の厳しい変化に対応し、自社を成長発展させていく」と抱負を語りました。本年度の方針に加え同友会の全体の活動なども説明し、中小企業の厳しい現状を伝えました。7月20日のCONNECT DAYや10月開催予定の経営者フォーラムについても触れ、中小企業振興や地域活性について、互いに協力し合える関係を築いてい



きたいと話しました。(写真実施順・左上5/19北國新聞、右上5/26中日新聞、左下6/12金沢市、右下6/13石川県)



てまりグループの地域包括ケア

医療

薬局

生活
支援

リハビリ型デイサービス (てまりフィットネス)

住まい

住宅型有料老人ホーム
(ひなの家・ひなの家 彩~いろどり~)

介護

小規模多機能ホーム
(ひなの家 押野)



てまりグループ本部 〒920-0362 石川県金沢市古府2丁目50 TEL.076-287-5933 TEL.076-287-5950 <https://spatel.co.jp/>

理事会からのお知らせ(7月)

2023年度7月理事会 2023年7月6日(木) 13:30~15:00 オンライン
 出席:16名(うち代理1名)、欠席:2名、事務局:3名
 議長:宗守、議事録署名人:川島、議事録作成:井上、敬称略

【審議事項】【1】入会承認の件【承認】2名の入会を承認
 ※7月理事会承認会員数(386) = 384 + (2)
 協議および審議事項

【1】広報戦略と広報紙のデジタル化について

【承認】広報紙のデジタル化を承認

吉田:2つの問題提起。一つ目は広報誌をどのように続けていくのか。現状の事務局体制で広報紙を今まで通り維持継続していくことが厳しくなってきた。広報委員会でも新任事務局が1ヶ月かけて作成するものを作ることは不可能。9月号までは目途は立っているが以降は不確定。対応策として、広報誌のデジタル化での配信を考えている。現在もホームページには載っているが、紙面を一新して簡易版を配信してメールでお知らせする。これも3月までとして来年度は、新たな形でデジタル配信できるように広報委員会で詰めていく。前向きに考えるとコスト削減とデジタル化の対応が進むということ。一番労力がかかっている、レイアウトや編集作業が減らせる。

宗守:今の話を理解できたか?広報誌を人的問題、コストの問題を踏まえて、デジタルに変えるという話。理事会で方針を決めるということ。

山下:石川の広報誌は全国でも素晴らしいもの。同じ会員規模でこのレベルの広報紙を出しているところはない。事務局の適正人数は150名に1人。広報誌に一人分の給料をそのまま使うのであればデジタルにシフトすればいい。

川島:個人的には続けてほしい。紙媒体は、広める活動にプラスになっている。自分が掲載されてもモチベーション上がるし、刺激にもなる。どうしたら継続できるか協議したい。

宮下:広報誌継続はもちろんだが、紙かデジタルかは紙がいい。ただし時代の流れやコストを考えるとデジタル化に変化するべきだと思っているが半分半分の気持ち。

久安:デジタル化のメリット、紙の大切さもわかる。デジタルのデメリットをカバーする必要もある。

宗守:これは広報戦略のひとつ。新聞広告もそうだがその決定権は理事会。県として広報戦略を立てていなかった。

吉田:広報誌が起点になったが、広報委員会でも広報ってなに?を議論してきた。その中で、同友会にとつてのPR(パブリック・リレーションズ)とは?については、PRはステークホルダーとの信頼関係づくり。同友会にとっては会員や中小企業家、学校や行政、銀行などのことになる。PRが明確になったときに、広報がメディアを通じて役割を果たしていける。同友会のPRとは?を明確にしたいのが2番目の問題提起。

絹川:端的に言うと我々自身が経営者として会社として

のステージアップ、ステータスをどう上げるかだ。

乙丸屋:広報誌の目的はPR。広報活動の学びは大きい。広報戦略があることで目標があって可能性がもっと拡がると考える。シフトの先がデジタルということになると思う。デジタルの可能性は大きいと実感する。

前田:対内と対外は分けて考えると、内はデジタルとしても外向けにはどういう戦略をとるかが大切。

岡谷:広報誌については戦略としては必ずしもうまくいってなかった面もあるのではないかと。他県の事例も学んで石川バージョンに置き換える。デジタル移行は避けられない。

宗守:PRについては以前、例会で愛知同友会の加藤設計の加藤さんの「情報収集の力」「情報創造する」という話が印象に残っている。デジタル戦略はどうしても必要。

河内:外にむけの情報発信がもっと必要。外部発信することで仕事のイノベーションや有益な情報が入ってくる。今の広報誌では行き届いていない。

柴:今の広報誌の高評価は間違いないが、限られた資源の中でジャッジしていく時期。ピンチはチャンスとして広報がさらに素晴らしいものになるきっかけにしたい。

乙丸屋:現実的に今まで通りは厳しいことを知ってもらい、デジタル配信なら広報委員会内でもやっていたら話になっている。広報誌自体は継続していきたい。

宗守:今後の広報戦略は詰めていくことで承認を得たい。全会一致でデジタル化を承認とする。

【報告事項/追加承認事項】

【1】その他

① 県行事の進捗報告

② 会費未納者の規定による退会を承認

次回 8月3日(木) 13:30~15:00

新入会員 紹介

【新入会員】



竹内 知広 (たけうち ともひろ)

(有)カオス/取締役

白山・野々市支部/中山G

推薦者:三納/山下

事業内容:自動車販売・整備



福岡 大平 (ふくおか たいへい)

(株)福岡商会/代表取締役

金沢駅西支部/佐野G

推薦者:北村/久安

事業内容:獣肉処理加工指導、ジビエ肉販売



〒920-0031
 金沢市広岡1丁目10-9クオリティシャットウ103
 TEL / 076-255-6686 MAIL / barberstage.ryouyen@gmail.com

給食事業 ● 食材宅配事業

● カレー事業



〒920-0017 石川県金沢市諸江町下丁216
 T.076-255-2690 F.076-255-2698

§ 広告募集 §

1/3段: 月3,000円

四半期毎請求

(1年更新)

申込は同友会事務局まで

8月の行事予定 INFORMATION

すべての行事は事前登録制です。
会員外の経営者の参加希望は事務局までご連絡下さい。



金沢中央支部 / 青年部会合同 8月例会

8月2日(水) 18:30~21:00
ITビジネスプラザ武蔵 6F交流室1
「八方美人の逃げまくり経営
からの脱却」
～人と向き合う経営が地域を輝かせる～
出村 有基 会員
(株)栄光プリント 代表取締役

承継予定の兄が突如起業。選択を迫られる中で会社を継ぐことを決めた出村氏。しかしそれは「楽をしたい」という「逃げ」の選択でした。入社後、目にしたのは赤字が続く経営と父の孤軍奮闘。「このままでは会社がなくなる！」と危機感から人生で初めて能動的に「今を変えたい！」と決意しました。事業承継を果たし、社員と共に経営指針作りに取り組んで見えてきたのは、これまで自社が人と地域に生かされてきたことでした。「地域」と共に歩む「企業・人」とは？という問いに向き合う報告です。

能登支部 金沢駅西支部 白山・野々市支部 グループ会

グループ会開催月です。
各支部の詳細は、e.doyuより
ご案内致します。



金沢城南支部 8月例会

8月22日(火) 18:30~21:00
金沢未来のまち創造館 2F多目的室1
「日本でいちばん大切にしたい
会社への道のり」
高田 勝敏 会員
高田舗装(株) 代表取締役

第13回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞で審査委員会特別賞を受賞した高田会員。受賞基準の「人を幸せにして業績を上げる」ということはとても難しいことです。高田会員は「うちはまだまだです。ただ人に喜ばれる会社になりたい」と語ります。諦めずに努力すれば、小さな会社でも自立でき、社会に役立つ「よい会社」になれると挑戦を続ける経営姿勢と実践を学び合います。
※詳細は本紙2~3ページをご参照ください。

第51回 青年経営者全国交流会 in 広島

9月14日(木) 13:00開会 9月15日(金) 12:00閉会
会場 広島国際会議場、リーガロイヤルホテル広島ほか
開催形式 対面(リアル)形式
会費 14,000円(宿泊費、オプション交流会費は別途)
オプション交流会費 10,000円(事前申込制・定員1,000名)
☆ キャンセル期限 8月30日(火)
☆ 8/31以降のキャンセルは、会費全額ご負担となります。

詳細は <https://hiroshima.doyu.jp/seizenkou2023/>

または、e.doyu [事務局からのお知らせ] 掲示板の

【中同協】第51回青年経営者全国交流会in広島のご案内よりリーフレットをダウンロードしてください。

お申込みはリーフレットの参加申込書から必要事項をご記入の上、同友会事務局までFAX(076-268-5656)をお願いします。

第17分科会は、
出村有基会員
(金沢中央支部)
が報告します!

感動イノベーション。

株式会社 宗重商店

解体道の極意は
こちらから

「解体道」。

それが宗重商店の
心を込めて。
丁寧な、
美しく、

解体道



8月 DOYU Meeting & Event Schedule

1	火	
2	水	金沢中央支部例会18:30
3	木	理事会13:30 金沢中央支部役員会18:00
4	金	能登役員会18:00
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	女性部会企業訪問例会14:00
9	水	共同求人採用セミナー14:00
10	木	地域政策委員会14:00 金沢駅西支部役員会18:30 金沢城南支部役員会18:30 白山・野々市支部役員会18:30 南加賀支部役員会18:30
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	事務局お盆休

15	火	事務局お盆休
16	水	事務局お盆休
17	木	
18	金	南加賀支部例会
19	土	指針合宿②
20	日	指針合宿② 白山・野々市支部合同G会
21	月	
22	火	障害者問題委員会9:00 金沢城南例会18:30
23	水	
24	木	支部長会17:00
25	金	
26	土	青年部会三県合同例会
27	日	金沢駅西合同グループ会
28	月	社員共育委員会17:00
29	火	前期役員研修会
30	水	
31	木	



同友会活動
支援システム

出欠回答にはe.doyuが便利!
<https://ishikawa.e-doyu.jp/>



※ユーザーID、パスワードが
ご不明な方は、事務局まで
お問い合わせください。

入会のお申込み・お問い合わせは

石川県中小企業家同友会事務局
Tel.076-255-2323

今月の表紙

高田 勝敏 会員 高田舗装(株) 代表取締役
(舗装工事)
表紙写真撮影: 高木 弘 広報委員

発行/石川県中小企業家同友会 〒920-0059 金沢市示野町南52 AKビル3階 tel.076-255-2323 fax.076-268-5656

頭のテッペンから足の先まで作業用品なら何でも揃います!

IB WORK-BOYS 作業服&制服 株式会社 アイビー

金沢中央店
☎920-0065 金沢市二ツ屋町7-13
TEL(076)231-1121(代)

野々市支店
☎921-8801 野々市市御経塚4-93
TEL(076)227-9891(代)

アイビーグループ アイビー七尾
☎926-0033 七尾市千野町へ9番地
TEL(0767)57-3740(代)

本社
☎920-0065 金沢市二ツ屋町7-13
TEL(076)231-1121
E-mail ibc@ib2011.com

司法書士・行政書士・社会福祉士
のさか司法書士事務所

相続登記はお済みですか?
相続登記が義務化になります!

〒921-8013 金沢市新神田4丁目13番9号
TEL: 076-291-7540 FAX: 076-292-0954